

みなさんはだいすきなひとをなくしたことがありますか。きょう、わたしはおじさんがしんだときのことはなします。

こどものころからわたしはおじさんがだいすきでした。わたしのおじさんはやさしくて、おもしろくてわたしはおじさんをそんけいしていました。いつもいつしよにえいがをみました、そしてこうえんであそびました。とてもたのしかったです。

あるひ 10 さいのときおかあさんがいいました。“メイサおじさんはしんぞうほつきでなくなりました”。さいしよはじょうだんだとおもいました。でもおかさんのかおをみて、わたしはほんとうだときずきました。

とつてもショックでした、そのひからわたしはがつこうにいきませんでしたなにもたべませんでした、かぞくともともだちともはなしませんでした。ひとりでへやにこもりました。

しばらくして、がつこにいきはじめました。おじさんのことはまだかなしかったです。でもわたしはきずきました。おちこんで、かなしみつずけてはだめなんだ。かなしことはみんなにおこります。わたしのせいかつをかえるために、わたしはかぞくやともだちとはなしました。みんなはアドバイスをくれました。ポジティブになつたらおじさんはよろこびます。

わたしはまだ 14 さいです。これからまたかなしことがおこるかもしれません。でもわたしはポジティブにのりこえることができます。なぜならわたしのおじさんはこころのなかにいるからです。

メイサカリド